

# 教会はキリストのからだであり、いっさいのものをいっさいのものによって満たす方の満ちておられるところです。

エペソ人への手紙一章二三節

## 2016(28)年 週 報

7月24日

「愛の共同体教会」

第4聖日

第3465号

聖  
言

教会はキリストのからだであり、いっさいのものをいっさいのものによって満たす方の満ちておられるところです。 エペソ人への手紙1章23節

主の弟子となる⑭

第二課 バプテスマ——次のステップ  
バプテスマは不可欠です。なぜなら、バプテスマによって、イエス・キリストというお方とそのみ業とに信頼する決断が強められ、公に、信者から成るキリストの共同体の一員と認められるからです。こうして、新しい回心者は地区教会に受け入れられました。(地区教会については、このシリーズの次の冊子「家族の家族に属する」で取り上げます。イエス・キリストの弟子となるということは、あまず第一にイエス・キリストのご人格とみわざ、すなわち福音を信じることであり、公にバプテスマを受けることにより、イエスご自身とその教えと一つにされ、信仰共同体の一員となり、最後に、イエスが弟子たちに教えた教えを受けることです。

鍵となる引用を読んで考えてみましょう。

「まず、信じた者たちはバプテスマを受けて教会に加えられました。教会が誕生したその日、「彼(ペテロ)のことばを受け入れた者は、バプテスマを受けた。その日、三千人ほどが弟子に加えられた。」(使徒二ノ四一)とあります。ルカが印象だけでものを言っていたのなら別ですが、当然誰かが実際に、この時新しくクリスチャンになった人の数を数えていたはずで、顔も名前も覚えられ、誰かが世話役を務め、バプテスマが授けられ、教会に加えられました。悔い改めと信仰だけでは不十分でした。イエスご自身が始められた入会の儀式を経る必要があります。彼らはバプテスマを受けました。

(C-I-B-T-E主の弟子より)

イエス・キリスト聖成伝道教会・東洋聖書神学院・聖成基督教団

牧師 山本 稔 〒653-0812 兵庫県神戸市長田区長田町1丁目2番6号

電話：FAX (078) 691-1419 郵便口座番号 01170-3-20374

<http://jchec.org/>

minoru\_yamamoto@hotmail.co.jp メール m7-inoru@ezweb.ne.jp

二〇一六年七月一七日午前一〇時 礼拝 大島善直牧師

1、「御霊によって歩みなさい」

「私は言います。御霊によって歩みなさい。そうすれば、決して肉の欲望を満足させるようなことはありません。」

(ガラテヤ五ノ一六) 本日お招きいただきまして、皆様とご一緒に神を礼拝すること感謝に耐えませぬ。

2、「オープン礼拝」とは？どなたにも教会の門が大きく開かれていて、自由にご来会いただき、ご一緒に気楽にして、礼拝出来るということでしょうか？その通り、教会はあなたのためにあるのです。あなたの救いと幸いな人生のために。

3、本日のテーマは「生き生き人生です」。生き生きとした人生とは、どんな人生でしょうか？

(1) お金が十分ある人生でしょうか？お金は危険です。お金のために罪を犯すのです。

イエスは言われた「いくら豊かな人でも、その人の命は財産にあるのではない」

ルカ12・15-21

(2) 健康だから生き生き人生でしょうか？

傲慢になります。乱暴になります。人の弱さを理解しません。自分勝手な生き方になります。こういう人は、一旦思い病になれば、立ち上ることが出来ませぬ。

(3) あなたは、あなたの美貌が生き生き人生ですか？それは、すぐに年をとるのです。

いつまでも美貌を誇ることはできません。イエスの信仰によって美しい人に変えられなければなりません。長嶋先生という説教者がいました。ある集会

4、

主題は「御霊によって歩みなさい」です。一六節、「私は言います」パウロの言葉です。「御霊によって」お金によって、学問によって、体力・実力によって、人を頼りにしてではないのです。「御霊」とは何でしょうか？

イエス・キリストの霊、聖霊です。分かりにくければ、イエス・キリストによってです。

「歩みなさい」とは人生です。毎日毎日です。その時その時をです。考えること、思うこと、話すこと、行動すること、すべてをです。

「肉の欲望を満足させる」ウー、メ、テレセーテレオー終える、終えることは決してない。「肉の欲望の満足」ここに罪が生じるのです。人は、「肉」生来の罪ある人間の姿で生きようとするのです。人は肉の生き方を好むのです。肉の生き方が楽しいよと、悪魔がささやくのです。肉の満足は、いくら重ねても飽き足らないのです。

一七節は霊的公式です。「肉の願うことは御霊に逆らう、御霊は肉に逆らう」二つは対立し、この生活を続ける限り、幸いな人生はありません。

一八節、御霊によって導かれる者は、律法にしばられない

のです。肉に従うものは、律法に絶えず監視され、しばらく  
れているのです。

一九節は、「肉の行い」です。目を通してください。読みます、  
一五種類。「神の国を相続できない」とは、救われていますが、  
「相続権」がないのです。

二二節、「御霊の実」読みましょう！6つ。これを禁ずる律法が  
どこかにありますか？ありません。二四、二五節キリスト・イエ  
スにつく者は、自分の肉を、さまざまの情欲や欲望とともに、十  
字架につけてしまったのです。もし私たちが御霊によって生きる  
のなら、御霊に導かれて、進もうではありませんか  
5、私の証し

① 大学の学び、思い上がり、傲慢になった。

② 事業をして、月収20万の生活をした。タクシー会社で  
取り締まり役をし、いい気になっていた。

③ 御霊に導かれて、神学校に行った。

### 6、結論

生き生き人生とは、御霊によって歩むことです。

1、自分の肉を十字架につけること。情欲も、欲望も。

2、御霊によって生きると決心する

3、今日から（今から）御霊に導かれて進むこと。

二〇一六年七月二〇日午後七時 祈祷会 山本牧師

「近づく終りの時」(ダニエル連講第二八回)

「キテムの舟が彼に立ち向かって来るので、彼は落胆して引き  
返し、聖なる契約にいきりたち、ほしのままにふるまう。彼は  
帰って行って、その聖なる契約を捨てた者たちを重く取りたて  
るようになる。」(ダニエル一ノ三〇)

ギリシヤ帝国が四つに分裂し、特に南王国エジプトのプトレ

マイオスと北王国のセレコウスが覇権を争っていた。北王国ア  
ンティオコス・エピファネスは南王国との戦いに勝利を治め、  
第二次戦争を開始した、しかし、今回はキイテムの船団が南  
王国を援護したので、失意のうちに北へ退却した。その途中に  
エルサレムを蹂躪して、神殿に偶像を祭り、豚をいけにえにさ  
さげ、従わない者を殺した。これは当時のことだけでなく、現  
代においてもアンティオコス・エピファネスのような、神を棒  
冒流する指導者が世界に出てくる預言でもある。クリスチャン  
はどんなときでも、心を騒がさず、主の御再臨を待望し、毎日  
の生活に心の聖潔と伝道によって主をお喜ばしましょう。

### 仮庵聖会

日時 八月一五日(月) 一旦二回

聖書 一テサロニケ

一章 山本 牧師

二章 足達 牧師

三章 西田 牧師

会費 千円(大人も子ども一緒)昼食と夕食

### ※まきば

山本 稔牧師は髄膜種のため入院します。お祈りください。

入院 七月二六日(火)

手術 七月二九日(金)